

《停電が起きた場合 (MIN-EA・EBタイプ)》

計画停電がある場合は必ずベーパーライザー出口バルブを閉止してください。

停電後の再復帰

- (1) 短い停電でミニマムの温水温度が $62 \pm 2^\circ\text{C}$ 以上ある場合
停電復帰後もサーモバルブランプは点灯したままで自動運転を継続します。
- (2) 長い停電でミニマムの温水温度が約 $62 \pm 2^\circ\text{C}$ 以下の場合
停電復帰後 電気制御盤の運転は継続しますが、サーモバルブランプは消灯または点滅しております。(ブザーの発報・異常番号の表示はされません)
この時は既にサーモバルブが閉止しています

* このときは次の手順で再起動してください。

- ① 制御盤が運転状態であることを確認し、ミニマムの温水温度が上昇しサーモバルブランプが点滅始めるまでお待ちください。
- ② サーモバルブランプが点滅を始めるとミニマムバルブのリセットが可能な状態となります。
安全の為に、ベーパーライザーのガス出口バルブ(ユーザー設置)を閉じかつ消費先(LPボイラー等)のバーナ、コック等が閉じていることを確認してください。
- ③ ミニマムバルブのリセットロッド(赤色)を一気に押してください。サーモバルブが開きます。
- ④ ベーパーライザーのガス出口バルブを徐々に開きLPガスを供給してください。

→ベーパーライザー本体の温度計にて、温水温度が 80°C になっている事を確認してください。

電気制御盤の操作

(1) 操作スイッチ・表示灯などの説明

① 制御盤パネルの説明

